



## だより

〒444-0802岡崎市美合町並松1-2  
Tel : 0564-51-1601 Fax : 0564-51-4831  
E-mail : noudai@pref.aichi.lg.jp  
ホームページ : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>



## CONTENTS

- 1 東海近畿地区農業大学校学生スポーツ大会
- 2 専攻トピックス
- 3 体育祭
- 4 トピックス
  - 外部評価委員会を開催
  - オープンキャンパス(6月)を開催
  - 合同就職相談会、就活セミナーを実施
  - 農福連携支援研修の開講
  - ふれあい研修
  - GAP現地研修
  - フラワーワークショップイベントでのPR
- 5 お知らせ
  - オープンキャンパス(7~8月)の案内
  - 令和5年度の学生募集
  - 愛知農業次世代リーダー塾の受講生募集

愛知県立農業大学校  
公式HP



SNS

Instagram



Twitter



## 東海近畿地区農業大学校学生スポーツ大会 愛知大会

新型コロナの影響で3年ぶりの開催となった東海近畿地区農業大学校学生スポーツ大会が、令和4年5月26・27日に岡崎中央総合公園で開催されました。愛知での開催は9年ぶりとなります。

例年は東海近畿の9府県の参加で開催される大会ですが、今回は、愛知県、岐阜県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県の6府県の参加となりました。

開会式で、武山学生会会長、鷹羽校長の歓迎の挨拶、選手宣誓の後、6つの各競技会場に分かれて2日間にわたる競技が行われました。

愛知県農大は、野球、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントンに参加し、出場した学生は日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、多くの種目で好成績を残すことができました。そして、スタッフとして参加した学生も主催県として「おもてなしの心」を持って、大会の円滑な運営を力強く支えました。

学生たちには久方ぶりの他府県農大学生との直接の交流の機会となり、会場各所で交流の輪が広がっていました。



開会あいさつ 武山学生会会長



選手宣誓



歓迎のあいさつ 鷹羽校長





## 競技結果

### <団体の部>

種 目	優 勝	準優勝	第 3 位
野 球	愛知県立農業大学校	兵庫県立農業大学校	—
バレーボール	愛知県立農業大学校	京都府立農業大学校	岐阜県農業大学校
バスケットボール	大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校	愛知県立農業大学校	兵庫県立農業大学校
卓 球	愛知県立農業大学校	岐阜県農業大学校	兵庫県立農業大学校
バドミントン	兵庫県立農業大学校	愛知県立農業大学校	京都府立農業大学校
テ ニ ス	兵庫県立農業大学校	三重県農業大学校	—

### <個人の部>

種 目	優 勝	準優勝	第 3 位			
卓 球	男子シングルス	三重県農業大学校	三重県農業大学校	兵庫県立農業大学校		
	女子シングルス	三重県農業大学校	京都府立農業大学校	岐阜県農業大学校		
	男子ダブルス	愛知県立農業大学校	門 脇 幹 山口 祥悟	兵庫県立農業大学校	岐阜県農業大学校	
	女子ダブルス	岐阜県農業大学校		三重県農業大学校	—	
バドミントン	男子シングルス	愛知県立農業大学校	伊藤 伊吹	愛知県立農業大学校	瀬在 晃	兵庫県立農業大学校
	女子シングルス	兵庫県立農業大学校	岐阜県農業大学校	愛知県立農業大学校	佐藤歌乃依	
	男子ダブルス	三重県農業大学校	兵庫県立農業大学校	京都府立農業大学校		
	女子ダブルス	愛知県立農業大学校	小瀬木羽夢 二村 早姫	岐阜県農業大学校	大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校	
男子シングルス	兵庫県立農業大学校	兵庫県立農業大学校		三重県農業大学校		
テ ニ ス	女子シングルス	岐阜県農業大学校	三重県農業大学校	三重県農業大学校		
	男子ダブルス	三重県農業大学校	兵庫県立農業大学校	岐阜県農業大学校		
	女子ダブルス	—	—	—		
	男子ダブルス	—	—	—		

学校行事

# 体育祭

本年度の体育祭は、東近スポーツ大会（5月26日、27日）の熱もまだ冷めやらぬ6月2日(木)、本校体育館、グラウンド、青年の家体育館でドッジボール、ソフトボール、バレーボールの3種目による専攻別対抗試合として開催しました。

コロナウイルス感染症の影響により、この数年は学校行事の縮小等、学生同士の交流を図る機会が少ない状況にある中、体育祭をとおしてお互いの交流を深めました。運営・競技等ではルール・マナーを遵守しながら学生各自が役割を全うするとともに、競技に集中して生き生きと輝く姿を見せるなど、学生の主体性、積極性、協調性を育てる機会となり、連帯感を一層深めることができました。

## 【体育祭の総合成績結果】

- 1位：施設野菜
- 2位：露地野菜、切鉢作(切花・鉢物緑花木・作物)
- 4位：果樹
- 5位：畜産(酪農・豚鶏)



## 専攻トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！



### バレイショが豊作！6品種を収穫

梅雨入りし、雨の合間にバレイショの収穫を行いました。収穫機をトラクターに装着して学生全員が協力して6品種を収穫しました。

おすすめの品種は、学生からの希望で育てた「グラウンドペチカ」という品種です。黒い果皮に所々赤色の丸模様が入っていて、一見すると美味しなさそうな見た目ですが、中身は黄色で、甘みが強く絶品のバレイショです。今年度はどの品種も豊作で非常に沢山のバレイショを収穫できました。



### トマト大規模経営の経営手法の違いを学ぶ

5月21日、豊橋のミニトマトと大玉トマトの篤農家の所へ校外学習に行きました。

ミニトマト農家は、約1haの面積で環境制御技術を導入し、多くのパート等を雇用、販売にも力を入れるなど攻めの経営をしていました。

一方、大玉トマト農家では、約1haの面積を基本に忠実に省力化を行い、栽培管理を徹底的に磨くことで家族で大規模経営を実現していました。

両者とも規模は同程度であるものの、経営の考え方は対照的であり、経営や技術を学ぶ上でとても参考になりました。





## 校外学習で山間農業研究所を訪問！

6月21日、作物と果樹専攻の2年生が農業総合試験場山間農業研究所を訪問しました。幻の米と言われる「ミネアサヒ」にもち病抵抗性を付与した「ミネアサヒSBL」や、柔らかさが持続するもち品種「やわ恋もち」といった品種育成の秘話や苦労話について学ぶことができました。また、試験ほ場を見学することで、農大とは違う山での栽培方法や栽培のコツを学ぶことができました。

お昼は道の駅でえごまの五平餅やえごまソフトクリームに舌鼓！午後からは果樹専攻の目的地である「ブルーベリーのこみち」も訪問し、ボリューム満点の校外学習でした。



## 果物の販売が始まりました♪

6月22日から、直売での果物（モモ）の販売が始まりました。販売のスタートは極早生品種の「ちよひめ」です。着色がとても良好で、売れ行きも大変好評♪、農大パック（詰め合わせ）にも加えて販売しました。

ほ場では2年生を中心に、1つ1つ硬さを確かめながら収穫を行っています。

今後は、モモの他にブルーベリー、ブドウ、ナシ、イチジク、ミカンの販売を行っていく予定です。



## 目指せ！フラワー装飾技能士

フラワーアレンジメントの製作演習が始まりました。

今年度も、安城市市の木村講師の指導の下、フラワー装飾技能士（3級）の実技試験と同じ課題に取り組みました。

初めての作品作りでしたが、上手にでき、木村講師から褒められて学生のやる気もアップ。しかし、実際に試験を受けるとなると、今の3倍の作業速度が必要になります。これは大変だ…!





## 校外学習で多肉・観葉植物農家を見学

5月25日、校外学習で多肉植物農家と観葉植物農家を見学しました。多肉植物農家では、約300種類の植物がきれいに育っており、販売先にあわせて組み合わせを考えてセット販売しているとのことでした。観葉植物農家は、植物をきちんと育てることはもちろん、鉢まで含めてインテリア雑貨感覚で販売しているとのこと。農大での直売や出荷にも応用していけるよう、多肉植物等の管理に、より一層力が入るようになりました。



## 初めてのチーズ作り！

西尾市の北村牧場さんを講師にむかえて、酪農専攻として初めてチーズ作りに取り組みました。材料は朝に農大で搾った新鮮な牛乳。最初の殺菌工程から始めて、無事チーズまで加工することができました。

完成したチーズは「さけるチーズ」。作製後はみんなで裂きつつ試食。おいしかったね。



## 子豚が生まれています

本校では、年間400頭ほどの子豚が生まれます。

子豚は生まれてすぐに母乳を求めて歩き出し、母豚の乳頭に吸い付いて初乳を飲みます。初乳には栄養成分のほかに免疫が含まれており、初乳を飲むことで子豚は病気にならずにすくすくと育ちます。



## すくすくと育っています！

5月に導入したヒナたちは、すくすくと大きくなり1か月余りで大人の鶏の容貌に近づいてきています。

”とさか”はまだ小さく未熟ですが、管理する学生を大人顔負けにつついてくるなど、ヒナたちに翻弄されながらも効率よく管理を行っています。これから2年生は卒業論文の作成がメインとなり、1年生主体で管理作業を行っています。



※ 各専攻の様子は、農大のインスタグラム、ツイッターで情報発信しています。

## トピックス

## 令和4年度外部評価委員会を開催

5月30日(月)、農大の取り組みや今年度の計画を外部の有識者等に評価してもらう「外部評価委員会」を開催しました。各委員からいただいた御意見や御提言を、今後の学校運営に反映させるよう努めてまいります。

※ 外部評価結果は、7月末に本校 web ページに公表予定

## 外部評価委員の皆様

淡路和則龍谷大学農学部教授、柴田隆夫本校同窓会長、竹内匡介安城農林高校校長、杉浦俊雄農業生産法人(株)中甲社長、村上光男JAあいち中央会営農・くらし支援部長、大塚啓中日新聞社事業局事業委員

## オープンキャンパス(第1回、第2回)を開催しました

6月4日(土)に第1回、18日(土)に第2回オープンキャンパスを開催し、合わせて72名の学生、保護者の参加がありました。

農大の概要説明や校内を巡るキャンパスツアーのほか、在校生も参加し、参加者からの質問に対して学生自らの経験やアドバイスを踏まえて回答していました。

参加者からは「学生の生の声が聞けて良かった」、「先輩方の感想が聞けてより身近にとらえることができた」、「施設が充実しており、実践的な学びができそう」など、非常に好評でした。

オープンキャンパスは、7月に1回、8月にも2回開催する予定です。



## 第2回合同就職相談会、就活セミナーを実施

6月3日(金)、第2回合同就職相談会を県内外18社の参加を得て実施しました。当日は、鷹羽校長からの激励のあと、本校2年生51名が予め希望した各社のブースで説明を聞きました。相談会后、会社訪問や採用選考にエントリーする学生もありました。

また、6月20日(月)には、「就活リスタート」と題して、就職支援会社、(株)インテルプレスから講師を招いてセミナーを実施し、本校2年生11名が参加しました。参加した学生からは、「分かりやすかった」等の意見も聞かれました。今後、リモート・対面による個別相談が進められます。





## 農福連携支援研修が始まりました

福祉事業所職員等の皆さんが、福祉関係施設の栽培ほ場を運営するのに必要な農業に関する基礎知識や技術を習得することを目的とした「農福連携支援研修」が6月15日（水）に開講しました。

本年度の受講生は16名で、翌年1月20日（金）までの期間中に27日間、ほ場実習や講義、さらに先進的な農福連携施設の視察を行います。



## 農業ふれあい研修を実施しました

6月9日（木）に岡崎盲学校の小学生4名を迎えて、農業ふれあい研修を実施しました。

当日は、酪農専攻の牛舎を見学しました。専攻の先生の説明を受けた後、牛にエサをやりました。はじめは怖がっている様子でしたが、エサやりをするうちに楽しそうに牛と触れあっていました。

農業に触れて楽しい時間となったと思います。



## GAP研修(現地視察)を開催

6月14日（火）、GAP研修を開催しました。

GLOBAL G.A.P.認証を取得している愛西市のイチゴ生産者の「くぼ苺農園」を訪問し、「国際水準GAPの認証取得と実践」について学びました。

受講者は農業者と関係者32名で、受講者はGAP認証の取得を考えている方が主で、取得にあたり疑問に思っていたことを「くぼ苺農園」の久保嘉生氏に質問し、久保氏は質問に対し丁寧に答えていただきました。

研修後のアンケートでは、「実際に認証取得されている方の話は、非常に参考になった」等の感想が多く寄せられました。



## イオンモール岡崎のフラワーワークショップイベントで花きをPR

6月11日（土）と12日（日）、イオンモール岡崎で(株)ritu が主催するフラワーワークショップイベントに、農大の切花を提供しました。

当日は農大の花きグループを紹介するパネルも展示し、多くのお客さんに農大の花をPRすることができました。



## お知らせ

### オープンキャンパス

7月～8月に下記のとおり開催します。本校学生との交流の他、学生寮の食事体験ができますので、農大への入学に関心がある方はぜひご参加ください！

- 7月26日（火） ● 8月2日（火）
- 8月23日（火）

※ 各回とも午前9時50分～正午  
※ 事前に参加申し込みが必要です  
※ 食事体験は希望者のみで有料となります。

・詳細は本校ホームページを御覧ください。

### 令和5年度入学者選抜試験



#### ●一般推薦入学試験

出願期間 9月28日（水）～10月14日（金）  
試験日 10月31日（月）  
合格発表 11月11日（金）  
試験科目 小論文（800字以内）面接試験  
募集人員：定員100名のうち2／3程度

#### ●一般入学一次試験

出願期間 11月10日（木）～11月25日（金）  
試験日 12月9日（金）  
合格発表 12月20日（火）  
試験科目 数学Ⅰ、小論文（800字以内）、面接試験  
募集人員 定員100名の内、推薦入学合格者を除く数

・詳細は、本校ホームページを御覧ください。

経営発展のためのノウハウを学び、将来の経営ビジョンを実現しましょう！！

### 令和4年度 愛知農業次世代リーダー塾 受講生募集



募集期間：6月1日（水）～7月26日（火）

募集人数：20名程度

対象者：以下の3つの要件を満たす方

●愛知県内の専業農家であること

●全講座（12回）に参加する意欲を有すること

●経営発展を考えていること

開催期間：8月31日（水）～翌年2月8日（水）計12講座 受講料：24,000円（税込）

※ 申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、Eメールのいずれかでお送りください。

・詳細は本校ホームページを御覧ください。（申込書はダウンロードできます。）